

優秀賞
鹿児島県
信用保証協会賞
受賞

令和4年度 鹿児島県 ビジネスプランコンテスト

R4 kagoshima pref. Business contest

令和5年1月21日(土)に、令和4年度鹿児島県ビジネスプランコンテスト(主催:鹿児島県)の最終審査が行われました。

本コンテストは、起業に向けた機運醸成や事業家支援を目的として、鹿児島県が2018年度から開催しております。今年度は応募総数64件のうち、1次審査を通過した15件がプレゼンテーションを行いました。

「大賞」には、市来農芸高校1年の上村愛氏の「温暖化を武器にした低コストなココロギ養殖で家畜飼料を生産」優秀賞にはホテル経営会社「holos」代表、川口徹氏の「鹿児島で始まる環境配慮型ホテル『エコロッジ*』」と、犬の訓練・しつけを行う「ベリーのおうち」代表、市村彩子氏の「犬と人Happy Lifeのかけはし〜しつけから災害対策まで〜」の2件が選ばれました。かごしま起業応援団として参加した当協会は、環境に配慮した宿泊施設でかつ地域貢献が見込めるビジネスであるという点を高く評価し、「川口 徹」氏を「鹿児島県信用保証協会賞(以下「協会賞」)」に決定いたしました。



ビジネスプランコンテスト授賞式の様子

※エコロッジ…エコツーリズムが流行した2000年代に注目された、環境に配慮した施設とサービスを提供する宿泊施設。自然と調和するロケーションにあり、自然環境や地域文化の保全、環境への負荷削減、地域内環境を目的としている。

今回、「協会賞」を受賞された川口氏にお話を伺いました。

■これまでの経歴について教えてください。

幼少期からサッカーを始め、15歳でフランスに単身サッカー留学したことがきっかけで、旅の影響を感じ、大学卒業後(株)JTBに就職しました。

入社後は、営業で担当していた中小企業の経営者の方々に影響を受け、起業への強い思いが芽生えたことから、入社して4年後に(株)JTBを退社し、同年にベンチャー企業として東京都で起業しました。

■事業内容について教えてください。

旅行業や旅館運営受託業等が主な事業です。

起業当初は、外国人観光客向けにお寺に泊まる宿坊宿泊予約サイトを開発し運営していました。その後、元々ホテルマンに憧れていたこともあり、自社でのホテル開業を目指し、実績を積むために旅館の運営業務を受託するという事業に舵を切り替え、三重県や鹿児島県の旅館での運営業務で経験を積んできました。



holos 株式会社
代表取締役 川口 徹 様

■今回のビジネスプランを考案されたきっかけを教えてください。



川口代表取締役(右)と取締役の細谷氏(左)

元々ホテルを始めたいという気持ちはあったものの、具体的にどのようなホテルを経営したいかハッキリしていませんでした。そんな中、鹿児島で運営を受託した会社が経営しているリゾートホテルとの出会いがターニングポイントとなりました。そのリゾートホテルの形態と経営者の考え方に直感的に惹かれ、自分のやりたいホテル像がより言語化され、事業計画として形になっていきました。

■今回のビジネスプランの概要を教えてください。

環境配慮型ホテル“エコロッジ”を鹿児島で始めます。

世界には、自然環境や地域文化の保全を目的とした“エコロッジ”という宿泊形態がありますが、日本ではまだ“エコロッジ”という宿泊形態が浸透していません。旅館運営を受託していた先の施設が日本で最も“エコロッジ”に近い宿泊形態だと考えており、旅館運営に携わりながら学んだ経験を活かし、長年想い描いた自身の世界観をホテルを通じて表現したいと考えています。

また、ホテルの土地を探し歩いたことで鹿児島は観光業のポテンシャルがとても大きく“観光の宝”がまだまだ眠っていることに気が付きました。この“観光の宝”が世に広く知られていく為には、小さな成功体験を若い経営者が作る事が大切だと思います。

鹿児島という可能性に溢れている場所で“エコロッジ”をまずは小さく成功させたいと思っています。

■今後の事業展開や夢を教えてください。

まずは鹿児島で一つの実績を残すことが最も重要です。結果を残し信用が増えていけば、今後も新しい場所でのホテル設立に必ず辿り着けると信じています。

“エコロッジ”という今までに無かった宿泊形態が、ホテルの在り方として定着することは、ホテルという箱を通じて、地域を守っていくことにも繋がると思います。

私の夢は自分が美しいと思えるホテルを経営し、ホテルに関わる人や地域が幸せになっていくことです。そのための価値創造に私の人生を投じていきたいと考えています。



授賞式の様子。川口氏(左)と当協会経営支援部長(右)

〔保証協会より一言〕

当協会は、環境に配慮したこのビジネスプランが、スモールスタートで実現性が高く、人生をかけて取り組みたいという川口氏の熱意を併せて評価し「協会賞」に決定いたしました。鹿児島ではあまりないホテル(エコロッジ)経営を目指して頑張っていたいただき、地域経済振興の起爆剤になってほしいと思います。

「ビジネスプランコンテスト」とは？

鹿児島県内において、起業の予定、または新規ビジネスプランを有する方（高校生・大学生等を含む）を対象とし、「新規性及び成長性がある事業」または「地域課題の解決に資する事業」について実現可能性が高いビジネスプランを募集。最終審査でファイナリストに選出された事業については、賞金等の他、翌年度以降事業化について県補助金の支援が受けられます。

「かごしま起業応援団」について

官・民が連携した企業支援の取組を推進するため、コンテストの趣旨に賛同した企業が登録し、協力する取組です。

コンテストの周知や広報、ビジネスプランに関するアドバイス、資金調達方法の提案等、各企業の取組に応じて、応募者に様々な支援を行います。当協会も登録企業であり、創業予定の方、新規ビジネスプランを有する方を応援しています！

